

耳鼻咽喉・

頭頸部外科

専門研修プログラム



優しさと情熱を兼ね備えた優秀な耳鼻咽喉・頭頸部外科医を育成します！

耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の疾患は小児から高齢者まで幅広い年齢層が対象で、外科的治療のみならず内科的治療も必要とし、幅広い知識と高度な医療技能の習得が求められています。

本専門研修プログラム（以下、千葉大耳鼻科PG）では、医療の進歩に応じた知識・医療技能を持つ優秀な耳鼻咽喉科専門医を養成し、医療の質の向上と地域医療に貢献することを目的としています。また、診療技能のみならず、学術発表や論文作成を通じ、実臨床における問題点を抽出し、病態の解明や新たな治療法の開発へと導くことができる科学者としての能力を発掘することも目標としています。

受入れ人数 : 8名
選考方法 : 書類選考、面接

皆さんの可能性を更に引き出し、
再大限のパフォーマンスが発揮できる
よう指導します！

■ プログラムの“ここがポイント”

【チャレンジ精神と情熱を持った指導医陣】

手術症例は、年間およそ5000件（総施設合計）

主な手術：頭頸部腫瘍手術（良性・悪性）

内視鏡下鼻副鼻腔手術・頭蓋底手術

鏡視下咽喉頭手術、喉頭微細手術 など

【基礎・臨床研究は国内外屈指】

研究内容：頭頸部癌に対する細胞免疫療法の開発

頭頸部癌のゲノム解析と新規治療法の開発

花粉症に対する新規ワクチン療法の開発

アレルギー性鼻炎発症・好酸球性副鼻腔炎

のメカニズムの解明と遺伝子治療の開発 など

【男女が共に輝いて活躍】 高度な診療技術を持つ女性医師多数



■ プログラムの内容

千葉大耳鼻科PGでは、専門研修基幹施設である千葉大病院と、地域の中核医療を担う病院群（Group A）と高度医療専門病院群（Group B）の計15の研修施設において、それぞれの特徴を活かした耳鼻咽喉科研修を行い、日本専門医機構が定めた研修到達目標や症例経験基準に掲げられた疾患や手術を経験・習得することができます。



■ プログラム責任者 花澤 豊行（教授）

■ 研修プログラムに関するお問合せ先

耳鼻咽喉・頭頸部外科 米倉 修二
Tel : 043-226-2137 （准教授）
e-mail : jibika@office.chiba-u.jp

お気軽に
お問合せ
ください！

千葉大学病院 総合医療教育研修センターHP
<https://www.ho.chiba-u.ac.jp/chibauniv-resident/>

千葉大学病院 見学のお申込み
<https://www.ho.chiba-u.ac.jp/chibauniv-resident/visit/index.html>

【コースの特徴】

千葉大耳鼻科PGにおいては、4年間の研修中に一定の期間ごとに基幹病院である千葉大病院が研修到達状況を評価することによって、偏りのない耳鼻咽喉科研修が行えているかを確認し、専攻医にフィードバックすることや、自分の将来像を4年間の研修の中で模索しながら指導医と相談しフレキシブルに研修ができることが特徴です。特に、研修2年半後からは、臨床(高度先端医療、地域医療)を中心(臨床充実コース)に学ぶか、大学院に進学し、研究(研究充実コース)への道に進むかのいずれかを選択して頂きます。

おすすめポイント:

4年をかけて、じっくりと自分の適性を見極めながら、将来像を描き出すことができます。

指導医・先輩医師が完全サポートします！



グループA(Gr. A) 病院群 : 成田赤十字病院、君津中央病院、船橋市立医療センター、千葉労災病院
千葉市立海浜病院、千葉市立青葉病院、松戸市立総合医療センター、さんむ医療センター

グループB(Gr.B) 病院群 : 東京女子医大足立医療センター、帝京大ちば医療センター、千葉県こども病院、千葉県がんセンター、
総合南東北病院、国際医療福祉大学成田病院



日本をリードする医師を共に目指して！